

マンション鉄筋128本不足

45階建て 清水建設、施工ミス 市川に建設中

千葉県市川市のJ.R市川駅前建設中の45階建ての超高層マンションで、計1

28本の鉄筋が不足していることが6日、明らかになった。工事は現在、30階で止まっている。超高層マンション建設に絡み、一度に

筋業者が柱の骨組みを作る際、鉄筋の数を間違えた②施工担当者が設計図面との十分なチェックを怠った

と説明、「ミスが重なり、起こりえないことが起きた。大変申し訳ない」としている。

問題のマンションは、市川駅南口駅前の再開発地域に建てられている2棟のうち、西側の「ザ・タワーズ・ウエスト プレミアレジデンス」(高さ約160㍎)。

1〜3階は図書館や託児所、商業施設など、最上階の45階は展望ラウンジで、4〜44階が計573戸の分譲マンションと地権者住宅

財団法人「日本建築センタ」の職員が、工事中の30階部分を検査した際、鉄筋の本数不足を見つけた。詳しく調べたところ、25〜29階にある計310本の柱のうち、各階外周部の柱計60本と、30階の柱4本の計64

田章・東京工業大学教授(建築構造学)は「一般論として設計通りに建てなければ安全とは言えない。ただ、

足を解消したいとしている。国土交通省も事態を重視し、事業を行う市川市を

で、事前予約では既に全戸に申し込みがあるという。このマンションは、住宅の品質確保を旨とする住宅性能表示制度による任意の間検査の対象になっており、先月11日、評価機関の

建物強度について、和田章・東京工業大学教授(建築構造学)は「一般論として設計通りに建てなければ安全とは言えない。ただ、

詳細は建物ごとに調べないと詳しく分からない」としている。

同3月に入居開始する予定

約5㍎、長さ約4㍎)が不足していた。問題の柱には、本来鉄筋22本が必要だが、それぞれ20本しかなかった。

清水建設によると、①鉄筋不足の柱

読者新聞

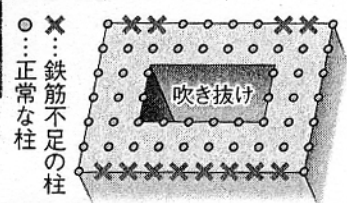
第47298号
〒100-8055
東京都千代田区大手町1-7-1
電話 (03) 3242-1111 (代)
http://www.yomiuri.co.jp/

2007年(平成19年) 11月7日 水曜日



工事がストップしている「ザ・タワーズ・ウエスト」(3日、千葉県市川市で、本社ヘリから)

鉄筋不足が見つかった建物の断面図(25階~29階)



〈関連記事39面〉

清水建設では今後、日本建築センターの確認を受けてから、柱を削って不足する鉄筋を埋め込むなどして補修工事を行う予定だ。国土省住宅局では、「事実とすれば、そんな小さな工事は聞いたことがない。監理体制などの見直しが必要」とし、市川市に対し、施工ミスが起きた経緯などについて報告を求めるところとしている。